

《令和8年度 各種援護制度案内一覧》

制度名	募集基準	奨学金額	募集期間	対象学年	備考欄
12 公益信託荒木信次記念交通遺児育英基金	【応募資格】 保護者を交通事故により亡くし、経済的理由により就学困難である生徒で、学業に前向きかつ品行方正な生徒。	年間 24万円 (給付)	【学校への申出期間】 令和8年5月7日	全学年	【募集人数】 申請希望者が複数の場合は、本校で書類審査等の上、1名を推薦します。 【申込方法】 希望者は「給付申請書」を配付しますので事務室まで申し出てください。 【提出書類】 ①給付申請書 ②前年度の成績証明書 ③前年度の収入状況を証明する書類
13 公益社団法人京都鴨沂会 令和8年度奨学生	【募集資格】 勉学意欲がありながら経済的理由により修学が困難かつ京都府下に在住し、成績優秀で出席状況が良好な生徒。	月額 1万円給付	【募集期間】 令和8年4月1日 ～ 令和8年4月25日	2・3年	【採用予定者人数】 京都府下約15名 【給付期間】 1年間 【申込方法】 希望者は、「公益社団法人京都鴨沂会」のHP「令和8年度奨学生募集要項」を確認していただき各自で申し込みをしてください。 【提出書類】 ①京都鴨沂会奨学金申請書(申請書は京都鴨沂会よりダウンロードもできます。) ②前学年の成績証明書 ③学校長の推薦書(事務室へ申請してください) 【その他】 他の奨学金等の貸付、受給との併給は不可
14 2026年度 京都新聞愛の奨学金	【募集対象】 「一般の部」と「交通遺児の部」とも次の項目をすべて満たしている者。 ①京都府・滋賀県内に在住または生活の本拠地がある生徒。 ②勉学に意欲があり、経済的理由から学業継続のために奨学金を必要とする生徒。 ※交通遺児の部は、上記①、②と交通事故により家計を支える保護者を亡くした生徒が対象。	年額 90,000円 (給付)	【募集期間】 令和8年4月2日 ～ 令和8年5月1日 午後5時まで(必着)	全学年	【申込方法】 希望者は、公益財団法人京都新聞社会福祉事業団のHP(https://fukushi.kyoto-np.co.jp/)から申請書等をダウンロードしていただき各自で申し込んでください。 【提出書類】 募集要項の「申請書類及び添付(提出)書類」を確認していただき、申請に必要な書類を提出してください。
15 あしなが育英会 高校奨学金	【募集対象】 保護者が病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死により死亡または保護者が1級～5級の障がい認定を受けていて経済的な援助を必要としている家庭の生徒。	月額 30,000円 (給付)	【募集期間】 令和8年5月20日 (消印有効)	全学年	【募集人数】 全国で800人程度 【申込方法】 希望者は、あしなが育英会のHP(http://www.ashinaga.org)から募集内容を確認の上、申請書等をダウンロードしていただき各自で申し込んでください。
16 あしなが育英会 大学奨学金(予約)	【募集対象】 保護者が病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死により死亡または保護者が1級～5級の障がい認定を受けていて経済的な援助を必要としている家庭の生徒。	月額 一般: 40,000円 特別: 50,000円 (無利子貸与)	【募集期間】 令和8年6月20日 (消印有効)	3学年	【募集人数】 全国で400人程度 【申込方法】 希望者は、あしなが育英会のHP(http://www.ashinaga.org)から募集内容を確認の上、申請書等をダウンロードしていただき各自で申し込んでください。
17 公益信託 人志奨学金	【応募資格】 (1)家計の生計を支える親を失うなど、何らかの理由によって経済的影響を受け 奨学金を必要とする者。 (2)学業優秀(中学校3年次の国語・数学・理科・社会・英語の評定平均値が5点満点中、4.4点以上)、品行方正かつ人格に優れた者。	月額 20,000円 (給付)	【学校への申出期間】 令和8年4月20日	1学年	【募集人数】 申請希望が複数の場合は、校内選考の上、1名を推薦します。 【給付期間】 令和8年4月から正規の最短卒業年度まで 【申込方法】 希望者は募集要項等を配付しますので、事務室まで申し出てください。 なお、当基金のHP(https://hitoshi-shogakukikin.jp/)からもダウンロードできます。 【提出書類】 ①奨学生願書 ②奨学生推薦書 ③在学証明書 ④成績証明書(中学校最終学年の成績証明書、調査書、通知表等のいずれか(コピー可)) ⑤課題作文「私は、将来(50代・60代の時)どのような人として記憶されたいか。そのために、今、努力していることは何か。(原稿用紙3～5枚(1,200字～2,000字)) ⑥保護者の年間収入を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書(控)、課税証明書等) 【その他】 奨学生決定者は、毎月、当基金の運営委員会が定める課題図書(読書感想文)の提出

